

ワットメーターボックスの スマートメーター対応について

平成 27 年 7 月より電力会社によるスマートメーターの導入が始まりました。
弊社製ワットメーターボックスへの対応についてお知らせします。
スマートメーターの種類によっては、対応できない場合もございますので以下の表でご確認ください。

【対応電力会社】 北海道・東北・東京・北陸・中部・中国・四国・沖縄（敬称略・順不同）

⚠ 注意

单相（三相）3 線式 120A の圧着端子式スマートメーターは取り付けることができません。

品番	従来の適応 ワットメーター	スマートメーター（押しねじ式）		
		单相 2 線式 30A	单相（三相）3 線式 60A	单相（三相）3 線式 120A
MX 121 / M 121	单相 2 線式 30A	○	×	×
MX 122 / M 122		○		
MX 133 / M 133	单相 2 線式 30A	○	×	×
	单相（三相）3 線式 120A	○		
MX 131N / M 131N	单相（三相）3 線式 30A	○	○	×
MX 132 / M 132		○	×	
MXR 131		○	○	
MXO 131*		○	○	
MX 331 / M 331	单相（三相）3 線式 120A	○	○	△ 2
MX 332 / M 332		○	△ 1	△ 1
MXR 331		○	△ 1	△ 1
MXO 131D*N		○	△ 1	△ 1
MXO 132D*		○	△ 1	△ 1
MXV 131DP		○	△ 1	△ 1
MXV 131DS		○	○	×

※ 品番の“*”は色を示すアルファベットが入ります

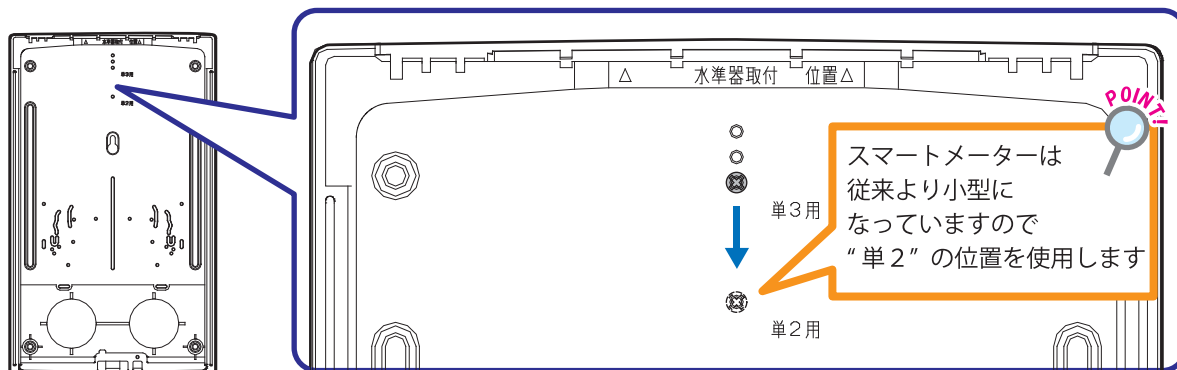
【対応表の見方】

×	・・・取り付けることができません。
○	・・・取り付けることが出来ます。
△ 1	・・・単 2 用の取付穴に変更することで取り付けることが出来ます。
△ 2	・・・専用の取付穴を使用することで取り付けることが出来ます。

スマートメーターの取付方法 【例:MX0131DN】

【表“△1”のスマートメーター取付】

1. 基台に取り付けられているねじの位置を“単3用”から“単2用”に変更します。

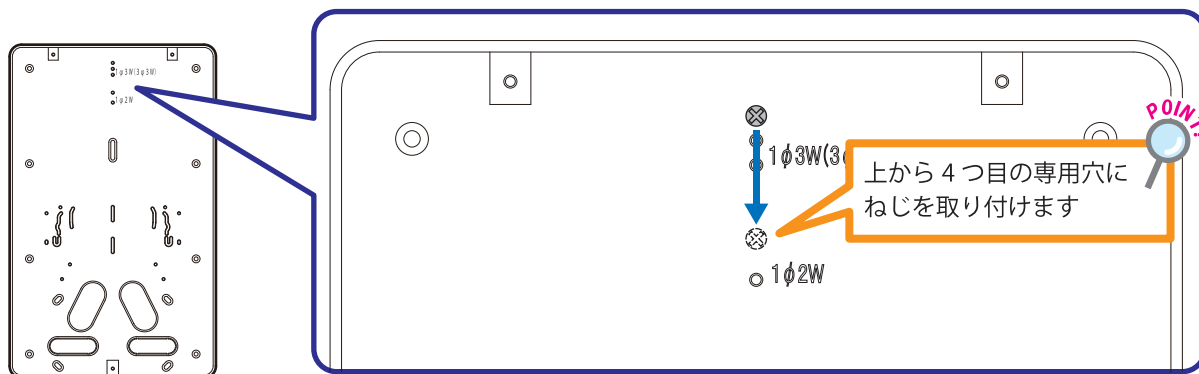


2. スマートメーターを“1”のねじに引っ掛けて基台に取り付けます。
3. スマートメーターを上を2mm上げて、スマートメーターの容量に合わせて取り付けます。
スマートメーターを2mm上げても、取付ねじはダルマ穴に締め付けられます。
また、取付強度などに問題はありません。

MX331 / M331 で120Aスマートメーターの取付方法

【表“△2”（単相（三相）3線 120A）の取付】

1. 基台に取り付けられているねじの位置を上から4つ目のねじ穴に変更します。



2. スマートメーターを“1”のねじに引っ掛けて基台に取り付けます。

【対応商品の見分け方】

M331は基台裏面、MX331はカバー裏面に記載されているロット番号の末尾にDが印字されています。
また、箱に記載されているロット番号の末尾にはDと★印が記載されている商品は上記の施工に対応しています。

取付け確認について

弊社製ワットメーターボックスに対し、中部電力管内のみスマートメーターの実機により取り付け確認をおこなっております。

中部電力管内以外のスマートメーターについては、各電力会社さまより入手した図面により取付寸法が同じであることは確認しております。

図面による確認のため万一、取り付けできない場合はご了承ください。